

## 2. 塩飽の栄華を伝える尾上邸を核とした島おこし会社による広島活性化プロジェクト！

丸亀市沖に浮かぶ塩飽諸島の一つ広島には、塩飽水軍ゆかりの旧家「尾上邸」があります。幕末から明治に建てられたとされる邸宅は、総ヶヤキ造りで、かつての塩飽大工の技術と島の良質な石で築かれた見事な石垣が堪能できます。



尾上邸は、今も居住可能な状態で管理されていますが、所有者から島の活性化のために活用してほしいという要望が上がっています。

当邸宅は、文化財的にも価値が高く、島の観光名所にもなっていますが、それに加えて、現在、島にはない宿泊ができて、地元の特産などを使った食事が楽しめる施設にしたいと考えます。



さぬき広島



そこで、旧家の趣をそのまま残しつつ、オーベルジュ風のゲストハウスに整備することで、島外からの観光客やインバウンドを呼び込み、島に活力とにぎわいを取り戻します。整備した施設では、

- ①島の自然や昔ながらの生活が体験できる
- ②海や山の幸をはじめ、幻のトウガラシ「香川本鷹」を使った食事が味わえる
- ③地元の青木石を使った石臼で、自らが挽いたコーヒーが楽しめる

といった島ならではの魅力を堪能することができ、そして、ここを拠点に活動する「島おこし会社」の設立を目指すことで、島そのものが元気になるというプロジェクトを企画しました。

